

大阪府保育士会だより



ほほえみ

平成25年6月1日

第93号

大阪府社会福祉協議会

保育部会・保育士会

大阪市中央区中寺1-1-54

TEL 06-6762-9001

平成25年度事業計画

- 4月24日 25年度総会
「たにぞうのおもいきり体あそび」=講師谷口國博氏
- 6月26日 保育士研修会
「ご家庭との連携を深める！失敗しない保護者お申し出対応法」=講師安堂達也氏
- 7月11・12日 近畿ブロック保育研究大会(京都市)
- 7月30、8月9、19日の3日間 保育士の専門性を高める連続研修会(園長・リーダー・主任保育士研修会)
- 9月10日 保育士研修会
「障害児保育(仮題)」=講師木下孝司氏
- 10月7～9日 全国保育研究大会(名古屋市)
- 11月7・8日 全国保育士会研究大会(盛岡市)
- 11月27日 保育士研修会
「赤ちゃんに学ぶ、育つチカラ！」=講師小西行郎氏
- 2月21日 保育士研修会
「保育計画、実践と自己評価—保育の力量の向上(仮題)」=講師松本勝信氏
- 2月(日時・場所未定) 全国保育士研修会

青葉薫る季節、新年度がはじまり、新入園児は少し落ち着いてきた頃かと思えます。また、4月24日の保育士会総会日は雨のなか300名を超える方々にご出席いただき、改めてお礼申しあげます。

今年には役員改選の年、三役の再選が承認され新メンバーとともにスタートしました。今後の2年間、よろしくお願いいたします。

さて、昨今の社会情勢は少子高齢化・核家族化がより急速に進み、子どもや家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。国では子ども・子育て関連3法が成立、4月には子ども子育て



子育て環境を高める役割目指す 新年度迎え高田会長あいさつ

あると思います。新しい制度では「保育に欠ける」という言葉が消え「すべての子ども」を対象に、幼児期の教育の重要性が、養育の大切さとともにさらに明確に打ち出されるものと思います。

地域の子ども子育て支援や育児

私がある方に教わった大好きな「話し上手の三原則」と、

①心掛けたら5つの言葉

②肯定的な表現で③明るい音調で④相手に分かりやすい言葉で

⑤心は人の痛みをわかって使います。そこで、子どもや保護者、同僚、地域の人々と関わる時、養成校では必ず教わってきたはずの「話し上手の三原則」と、

う③目は人の良いところを見るために使います④手足は人を助けるために使います⑤心は人の痛みをわかって使います。この一年、お互いに子どもたちの成長とともに、大人自身の成長にも繋がるよう心掛けましょう。

であれば幸いです。

子どもたちと私たちの関わりは変わることなく毎日続いています。そこで、子どもや保護者、同僚、地域の人々と関わる時、養成校では必ず教わってきたはずの「話し上手の三原則」と、

う③目は人の良いところを見るために使います④手足は人を助けるために使います⑤心は人の痛みをわかって使います。この一年、お互いに子どもたちの成長とともに、大人自身の成長にも繋がるよう心掛けましょう。

会議が設置され、27年度からの本格施行に向け、制度の詳細について検討がはじまりました。現場の保育者は目の前の子どもたちや、保護者にどのような影響を及ぼすのか、国の動きに注目し、理解しておく必要が

相談などニーズは時代とともに多様化しています。大阪府保育士会では、きめ細かな配慮・支援を通して子育て環境を高めていくことを目指し、今年度も多種多様な研修会を予定しています。会員の皆様のお役に立

きな「心掛けたら5つの言葉」を紹介いたします。

①肯定的な表現で②明るい音調で③相手に分かりやすい言葉で

④心掛けたら5つの言葉

⑤心は人の痛みをわかって使います。この一年、お互いに子どもたちの成長とともに、大人自身の成長にも繋がるよう心掛けましょう。

謝の言葉を伝えるために使います②耳は人の言葉を最後まで聞いてあげるために使います

25年度総会開く

平成25年度保育士会総会が4月24日、335名が参加し、ホテルプリムローズ大阪で開催されました。

はじめに、参加者全員で全国保育士会倫理綱領を読み上げ、式典では、高田テルミ会長の挨拶に引き続き、

来賓を代表し大阪府福祉部子ども室の三ツ石浩幸室長が祝辞を述べられました。

総会議事では、平成24年度事業報告、平成24年度収支決算、平成25年度事業計画、平成25年度収支予算がそれぞれ承認されました。

また、今年には任期満了に伴う役員改選期にあたり、高田テルミ会長はじめ新役員46名が承認されました。

第二部では、谷口國博氏(創作あそび作家)の「たにぞうのおもいきり体あそび」と題する記念講演(2面に要旨)で、運動会や発表会に使える歌とダンスの実技指導が行われました。

野菜の旨みたっぷりスープ仕立て

—「離乳食講習会」で調理と試食— 石津川保育園

食育通し親子楽しく

子育て支援シリーズ⑤

石津川保育園では新しい試みとして「わらべうたのベビーマッサージ」や「離乳食講習会」を始めました。親子が楽しくふれあえる時間がもてるように、保護者同士の輪を作り、お互いのつながりが広がるように、

というのが常に心がけている子育て支援活動のねらいです。

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

みなさんに喜ばれています。今年度から始めたのが「離乳食講習会」。在園児と地域の親子に参加してもらい、「豆腐入りロールキャベツ」の調理と試食を行いました。

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

普段のメニューはワンパターンになるのが悩みという方も多く、この日のスープ仕立ての離乳食は「いろいろな野菜の旨みも出ておいしい！」と好評でした。

保護者のみなさんが楽しく子育てできる手助けをするのが使命だと思っています。このため、今年度も気軽に参加してもらえる内容を、と考えています。

(堺市 石津川保育園)



家庭で作ることを想定している食育もその一つですが、

近年、重要性が高まって

2月に福島県で講演を行いました。その時お聞きした話によると、子どもたちがいまだに1日30分しか外で遊べないのが現状だそうです。

4月は入園児が落ち着かない時期ですが、先生方も、いま目の前にある現状を見て、忙しい、大変だと思われながらもしれない。だけど、岩手県、福島県、宮城県の子どもたちや先生方の気持ちを考えると、何があっても外で思いっきり遊べるといふことだけで幸せです。当たり前の幸せに気づいて

まず抱きしめてあげてください。それだけで子どもの心は落ち着きます。

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「子育て支援シリーズ⑤」

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、

「わらべうたのベビーマッサージ」は、当園の保育士が講師となり、わらべうたに合わせてマッサージを行います。簡単に覚えられ、家庭でもできる内容なので、



子どもたちの人と関わる力を育てよう

—保育士の大切な役割—

25年度総会記念講演要旨

(一面つづく)

2月に福島県で講演を行いました。その時お聞きした話によると、子どもたちがいまだに1日30分しか外で遊べないのが現状だそうです。

4月は入園児が落ち着かない時期ですが、先生方も、いま目の前にある現状を見て、忙しい、大変だと思われながらもしれない。だけど、岩手県、福島県、宮城県の子どもたちや先生方の気持ちを考えると、何があっても外で思いっきり遊べるといふことだけで幸せです。当たり前の幸せに気づいて

まず抱きしめてあげてください。それだけで子どもの心は落ち着きます。

③思っていることを相手にきちんと伝えること。保育をずっと続けているのに、言われた一言を誰も言ってくれない。「先生の保育は素晴らしい」。なぜでしょう。あなたは自分を人に伝えられていきますか。世の中でいちばん変わらないければいけないのは自分です。何回も何回も思いを伝えても、自分にはなかなか返ってこないもの。10回言っても、11回言っても、1回自分に返ってくるかもしれません。「すごい」「さすが」「素晴らしい」—シンプルだけに、これを言える人は本当に素晴らしいのです。

自分のことだけじゃなく、他人に興味をもつこと、人と関わる力をきちんと育てることが先生方の大切な役割です。

コミュニケーション力3つの法則を紹介しましょう。

①目と目が合うこと。

②ふれあえること。泣いて

いる子どもがいたら、私たちは何ができるでしょう。

まず抱きしめてあげてください。それだけで子どもの心は落ち着きます。

③思っていることを相手にきちんと伝えること。保育をずっと続けているのに、言われた一言を誰も言ってくれない。「先生の保育は素晴らしい」。なぜでしょう。あなたは自分を人に伝えられていきますか。世の中でいちばん変わらないければいけないのは自分です。何回も何回も思いを伝えても、自分にはなかなか返ってこないもの。10回言っても、11回言っても、1回自分に返ってくるかもしれません。「すごい」「さすが」「素晴らしい」—シンプルだけに、これを言える人は本当に素晴らしいのです。

まず抱きしめてあげてください。それだけで子どもの心は落ち着きます。

③思っていることを相手にきちんと伝えること。保育をずっと続けているのに、言われた一言を誰も言ってくれない。「先生の保育は素晴らしい」。なぜでしょう。あなたは自分を人に伝えられていきますか。世の中でいちばん変わらないければいけないのは自分です。何回も何回も思いを伝えても、自分にはなかなか返ってこないもの。10回言っても、11回言っても、1回自分に返ってくるかもしれません。「すごい」「さすが」「素晴らしい」—シンプルだけに、これを言える人は本当に素晴らしいのです。

日本は災害大国です。い
つどこでどんな災害が起き
ても不思議ではありません。
また、どこで起きたにしても
も、災害が発生したところ
だけでなく、全国で二次的
な被害が発生します。それ
は狭い日本、物流が発達し
た現代だからこそ、一部の
被災であったとしても全国
に波及することになるので
す。もしもの時の備えが、
どこにも、それぞれの事情
に応じて必要なのです。

子どもにも自分を守る力を

子どもたちを預かる施設
にとって必要な備えとはな
んでしょう？まずは子ども
たちの命を守るための備え
です。それも、ひとつはとっ
さの時に命を守るのに必要
な物はなにか？二つ目は短
期的に子どもたちを親に引
き渡すまでに必要なことは？
三つ目が長期的に日常に復
旧するために必要な物は何
かを考えての準備を3つ
のフェーズにあわせて食を
中心に考えて行きましょう。
それぞれにおいていえる
のは、先生方がどんなに頑
張っても体はひとつ、子ど
もみんなを守り切れることは
本当に難しいのです。だか
らこそ、子どもたち自身に
も自分を守る力をつけてお
きたいのです。

とっさの時に

まず、大きな地震が起き
たら、子どもの命をどう守
るかの準備をしておきましょ
う。まずは、倒れてくるも
の、落下してくるものから
体を守るために、ボイドス
ペースを確保しておきましょ
う。部屋の中では机の下、
作りつけの本棚などのとっ
さに体を滑り込ませること
ができる空間です。体勢は
頭を持って体を丸める防衛
姿勢の練習を普段から練習
しておきましょう。

遊びの中に助けを求める訓練

次に気をつけるのは足元
です。ガラス片などで足を
怪我しないように、ガラス
窓の前には床まである長い
レースのカーテンを吊るし
ておきます。日差しが入る
けれども、ガラスの飛散は
ふせいでくれます。子ども
たちも靴の上履きをはいて
いると避難時にはそのまま
外に出ることもできます。
津波などでの避難は高台に
向かうのに傾斜の付いた道
を登らなくてはなりません。
普段に無い動きでするので、
低い滑り台を逆上がりして
梯子を昇るのではなく降り
る練習をしておきましょう。
普段の遊びの中に、助け
てもらおう時のために、大き

な声を出す、コツコツと何
かで叩いて音を出す訓練を
しておきましょう。普通の
かくれんぼと反対に「見つ
けてかくれんぼ」で、早く
見つけてもらおうための練習
です。また、煙に巻かれな
いためには、一メートル以
上に頭を出さないでハイハ
イで安全な空気を吸いなが

学びシリーズ ②
食べることから防災を考える ①

サカモトキッチンスタジオ主宰
坂本 廣子



なければ、助かったとして
も後遺症が残ることがあり
ます。まず、そばにいる大
人が5分以内に心臓マッサージ
をしなければなりません。
大人の場合と違って子ども
の場合は、強く押しすぎる
と内臓破裂を起こしてしま
うので、やさしく押す必要
があります。ただ、一分間
に100回押さなければな
りませんが、時計もないと
ころではなかなか難しいも
のです。救急の先生が目安

にするのは「アンパンマン
の歌」、ちょうど1分間1
00回に近いそうです。歌っ
てしまおうとちよつと不謹慎
なので心の中で歌いましょ
う。

安全に保護者へ引き渡す備え

物の準備だけではなく、
情報の準備も大切です。子
どもを迎えに来てもらうと
しても、親への連絡先だけ
では間に合わないかもしれ
ません。そのためには、第

3次くらいまでの連絡先、
遠くに住んでいる祖父母、
兄弟など何らかの形で連絡
を取ることができるよう
事前にデータをもらってお
きましょう。万が一、子ど
もだけが残された場合にも
備えておかななくてはなり
ません。電話番号だけでなく
住所も正確な氏名もいた
だいておきましょう。大阪の
おじいちゃんといわれても、
正確な漢字まで子どもが覚
えてはいません。また、正
確な勤務先のデータ、保険
証の番号なども記入して
もらいましょう。そして、引
渡しのための一覧表を作り、
カードと併用して、誰に引
き渡したかの確認をしまし
ょう。日本では起きにくい
ですが、海外では災害に乗
じたキッドナップ（誘拐）
が多発したといわれていま
す。預かった子どもに対し
ての責任はしっかりと準備
して果たすようにしまし
ょう。

防災おやつをストック

子どもを引き渡すことが
できない場合は施設内での
預かりになります。しかし、
給食施設はあるとしても、
ライフラインが途絶えると
調理はできません。とにか
く、何もしなくても食べら
れる食品を最低限は置いて

おかなくてはなりません。
それは乾パンではなく、普
段のおやつにも食べられる、
素手で触ることなく食べら
れる形のパッケージの物を
準備しておきます。なるべ
くなら、子どもの脳の発達
に必要な必須アミノ酸を含
む豆類、お菓子の形で言え
ばあんこの入った焼き菓子
などがお勧めです。どんな
時でも、子どもの脳の発達
を阻害してはなりません。
これを防災おやつと名づ
け、おやつの予算で買いつ
つストックしておきます。そ
して賞味期限のまえに日常
のおやつとして食べます。そ
の時には、次の防災おやつ
を購入して途切れることな
く、防災食が保管されてい
る状態ができるのです。缶
詰なども同じ様に保管して
おいて、日常の給食に使っ
て、その時には次が届いて
いるランニングストックの
考え方で、きちんとした備
えをしましょう。非常食は
価格が高いだけでなく、日
常食に転用できません。む
しろ、日常食の中で保存の
利くものを使いまわして
いくほうが実際的です。そ
して、そのメニューでいざ
という時にも、食べられる
ように経験させておくこと
ができるのです。

保育の工夫 一現場を訪ねて

はだか・はだし保育で身体づくり
発達年齢に応じ集中力養う指先遊び

—東大阪市・おりづる保育園—

東大阪市の「おりづる保育園」は昭和58年に開園、今年で31年目を迎えられる。4月には第2園「うみがめ保育園」が開設されたばかり。

おりづる保育園のモットーは開園当初から「健康で丈夫な身体作り」。「はだか・はだし保育」に取り組まれ、子どもたちは在園中、暑くても寒くても上半身はだかで活動しています。おかげで、病気で休む子どもは少ないということ。これは「はだか保育」を理解したうえで、入園を希望される方も多いそうです。

20年以上前から取り入れている指先を使った遊びも特色の一つ。子どもの集中力を高めるのがねらいで、例えば—



- 0歳Ⅱフィルムケース通し
- 1歳Ⅱストロー通し
- 2歳Ⅱビーズ通し
- 3歳Ⅱパンチ穴のかがり通し
- 4歳Ⅱ刺繍針と糸を使った「なみ縫い」
- 5歳Ⅱ刺繍針と糸を使う「クロスステッチ」

クロスステッチを施した作品は作品展までに作り上げるそうです。ユニークな工夫はそれだけにとどまらず、年長になると、一人1セット(各44文字の字札と絵札)の「いろはかるた」(写真)作り

に取り組みます。44文字の文章を子ども一人ひとりが考え、その文章に合った絵を描くのですが、その文章には「大人では思いつかない素敵な感性があふれます」と園長先生は話され

ています。身体作りだけでなく、発達年齢に合わせた指先や頭をしつかり使うバランスのよい取り組みを間近に見せてもらうことができました。元気がいっぱい遊ぶ子どもたち、一方で集中して指先を使った遊びに取り組む姿には、メリハリが感じられ大変印象的でした。

(東大阪市 S・H)



地域と共にふれあい大切に

収穫の喜び分かち合う
わくわくたんぼ狩り

地域の方は園児と職員の応援団

今年も4月上旬、園庭のソメイヨシノが見事な花を咲かせました。やがて葉桜の中に佐藤錦のさくらんぼが赤く色づき、園児や周辺の方々、野鳥の視線をクギ付けにしています。「さくらんぼ、たくさんなってるね」「そろそろ収穫したほうがいいよ」「小鳥が食べよ」「黄色いのがいいよ」

今年も4月上旬、園庭のソメイヨシノが見事な花を咲かせました。やがて葉桜の中に佐藤錦のさくらんぼが赤く色づき、園児や周辺の方々、野鳥の視線をクギ付けにしています。「さくらんぼ、たくさんなってるね」「そろそろ収穫したほうがいいよ」「小鳥が食べよ」「黄色いのがいいよ」

また、桜の落ち葉を集めて腐葉土にしたり、園庭の芝生の様子を見て「手伝うことがあったら、言ってみよう」と声をかけてもらい、職員にとっても頼もしい応援団です。たんぼの会は園児の登園や小学生の登校時に、子どもたちの安全を守るセーフティボランティアとして日々活躍中。「おはよう」子どもたちと地域の方との声が響きあい、笑顔の交流と挨拶の気持ちよさを学ぶ機会となっています。地域のみなさんに見守られ、保育園の園児や職員は目には見えない大切な心を育んでいます。(高槻市 柱本保育園)

編集後記

さつき咲き、若葉茂るこの季節、皆様の園では園児職員ともに少しずつ新しい環境(クラス)に慣れ始めてこられたかと思えます。保育士会も役員改選があり、新メンバーでスタートしました。今年度も現場の皆様のご期待に添い、保育の質を高められる研修を計画しています。

研修参加には園長先生はじめ、保育士の皆様方の協力が必要です。大変でしょうが、ご協力よろしくお願い致します。